



「ちよūdい」感じの宇都宮にLRTというプラスαを...

## リンク栃木ブレックス 橋本晃佑選手

1993年5月6日生まれ、日光市出身。203cm、98kg。宇都宮工業高校、東海大学を経て、2015-16シーズンから栃木ブレックスに加入。唯一の地元出身選手として活躍し昨シーズンは52得点を挙げ、B・LEAGUEの「初代王者」にも貢献した。

### 運行ダイヤの正確な電車等の利便性を実感

—宇都宮で暮らすようになって、この街に関して何か思うことはありますか。

生まれは日光市（旧今市市）ですが、高校時代は宇都宮の学校に通いました。神奈川の大学を出て栃木ブレックスに入ってから、宇都宮に住みます。そこで思うのは、僕にとって宇都宮は、暮らしやすく便利で「ちよūdい」感じの街だということです。ただ、朝晩の街中の交通渋滞は「どうにかならないのかな」と思う事もあります。

実家から高校までは、JR日光線で宇都宮駅に行き、自転車通勤していました。高校3年の夏からは、学校が雀宮に移転したので、最後の半年は運行ダイヤも正確で、時間の読める電車の利便性を感じました。だから街なかにもLRTのような便利な交通機関ができる、さらに暮らしやすい街になるんだらうなと思います。聞くところによると宇都宮の大通りは1日に2千本以上の路線バスが通る全国トップクラスにバスの本数が多い道路だそうですね。バスが「数珠つなぎ」になって停留場に止まっている光景をよく目にしますので、そうした点もLRTの开通によって解消されるといいと思います。

### プロスポーツ盛り上げ 新たなファン獲得に期待

—宇都宮にはどんなLRTがふさわしいと思いますか。

B・LEAGUE「初代王者」に輝いたブレックスのホームタウンですから、やはり日本一カッコよく魅力あるLRTであってほしい

宇都宮市は、公共交通にLRTが加わることで、バスなどの他の交通手段も便利になり、もっと活力のあるまちへと変わります。B・LEAGUE初代王者・栃木ブレックスの橋本晃佑選手に、宇都宮にふさわしいLRTの姿などについて聞きました。

## 「初代王者」の街にふさわしいLRTを期待！ さらに便利で元気な宇都宮になるといいですね。

です。全国から集まるブレックスファンの皆さんに「みんなでLRTに乗って、ブレックスを応援に行こう」と思ってもらえたらいいですね。残念ながらブレックスアリーナの近隣の一般駐車場には限りがある、「ちよūdと車では行きづらいな」という声を耳にします。だからLRTと、その停留所にアクセスできる新たな交通網ができれば、もっと気軽に応援に来られるでしょうし、新たなファンも増えると思います。それはバスケットボールに限らず、サッカーやロードレースなど他のプロスポーツの盛り上がりにもつながると思います。

それから、身長2mを超える僕でも、楽に乗り降りできるサイズにしてもらえたら嬉しいですね。そこをクリアできていれば、ほとんどの人は快適でしょう。それに車椅子を利用される方にも、スムーズに乗り降りできるようにしてほしいです。

### 「未知なる乗り物」で 学生の行動範囲も拡大

—ほかに宇都宮の将来像について思い描くことはありますか。

まだLRTも路面電車も乗った経験がないので、僕にとっては「未知なる乗り物」です。いまも正直言って、宇都宮の中心に路面電車を通るなんて想像できません。でも、LRTが通れば車を持っていない学生なども、これまで以上に行動の幅が広がるし、宇都宮も活性化すると思います。僕はどちらかというと、都会すぎる街は好きじゃないんです。やはり「ちよūdい」というところに宇都宮の魅力を感じているわけですが、さらに元気な街であってほしいですね。そのプラスαになってくれるのがLRTかなと思います。



LRTで宇都宮のスポーツを盛り上げよう!!  
橋本晃佑

LRT Light Rail Transit 未来、はじまる。 PR

